

部会・委員会報告

トヨタ整備工場の新車検システム 「クオリティ車検 45分」見学会

整備技術委員会

トヨタ自動車が高品質、ハイスピードで車検を行う新車検システムを開発し、業務の効率化及びユーザの高い評価を得ているということで平成13年9月17日 pm 1:30~3:30に、整備技術委員会のメンバー13名で神奈川県トヨタ自動車株式会社川崎店の車検整備工場の見学会を実施したので紹介する。実施車両はカラーセダンであった(写真-1、写真-2参照)。

「クオリティ車検45分」とは点検・整備から検査・引渡しまでの一連の作業行程を乗用車で45分間(RV車

は60分、ただしトラックは除く)で行う車検システムである。

具体的な仕事の進め方は、メーカーであるトヨタ自動車により、十分に検討された作業標準により訓練された検査員1名と整備士2名の計3名で「車検標準作業」による作業手順・分担で検査・整備される。従来からあるクーラント交換機等の他にこのシステムのために新作された「台車」(写真-3参照)と呼ばれる専用機器を使い、タイヤローテーションも効率良く行われていた。



写真-1 車検整備工場



写真-3 エンジンルーム内の点検作業

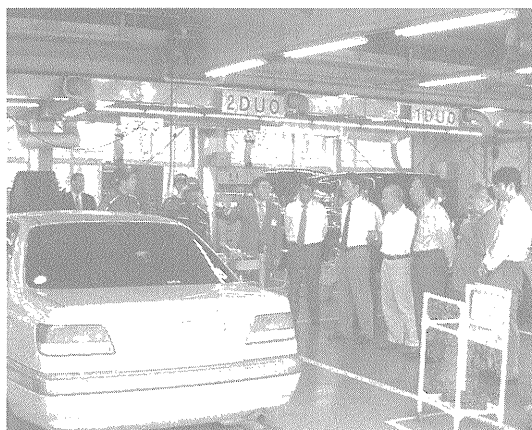


写真-2 説明を受ける各委員



写真-4 エンジンオイルの交換作業

